

父 デクラレーションオブウォー 母 ロゼット (by ルーラーシップ)



厩舎	栗東：北出 成人
馬価格	1200 万円
消費税	120 万円
総額	1320 万円
1/4	330 万円

父 デクラレーションオブウォー

英GI2勝, BCクラシック3着。各国で7頭のGI勝馬を含む25頭の重賞勝馬を輩出。本邦では本年中山牝馬Sなど芝・ダで重賞勝馬を送る。3歳世代は新馬戦, なでしこ賞優勝のコスモストームなど15頭が勝ち上がる。

母系

祖母の全兄に最優秀2歳牡馬ダンプロラチナ。母は芝1800-2000mで2着2回, 3着3回。本馬と同父のおぼが3戦目の中山芝1600mで勝ち上がっている。近親にナリタトップロード, マツリダゴッホがいる。

*デクラレーション オブウォー Declaration of War (USA) 鹿 2009	ウォーフロント War Front (USA)	Danzig	Northern Dancer	
	*ルーラーシップ Rulership	Starry Dreamer	Pas de Nom	
		テンポウェスト Tempo West (USA)	Rahy	Rubiano
			Tempo	Lara's Star
	*デクラレーション オブウォー Declaration of War (USA) 鹿 2009	ルーラーシップ Rulership	キングカメハメハ	Blushing Groom
			ルーパーシップ Rulership	Glorious Song
	*デクラレーション オブウォー Declaration of War (USA) 鹿 2009	ルーラーシップ Rulership	エアグルーヴ	Gone West
			ディープリンパクト	Terpsichorist
	*デクラレーション オブウォー Declaration of War (USA) 鹿 2009	ルーラーシップ Rulership	リボンフラワー Ribbon Flower	Kingmambo
			*バディーラ	*マンファス
*デクラレーション オブウォー Declaration of War (USA) 鹿 2009	ルーラーシップ Rulership	ロゼット Rossette 黒鹿 2018	*トニービン	
			ダイナカール	
			*サンデーサイレンス	
			*ウインドインハーヘア	
			Unbridled's Song	
			Magical Allure	

母ロゼットは2着2回, 3着3回。本馬が初仔
祖母リボンフラワーは1勝, 千両賞3着, アネモネS-OP5着。
産駒

デイズー (牝 *デクラレーションオブウォー) 1勝, (現)
ヴェントウーラ (牝 サートウルナーリア) 1勝, 3歳(現)
曾祖母*バディーラ Badeelah は米国産, 不出走。産駒
ダンプロラチナ (牡 ディープリンパクト) 最優秀2歳牡馬, 5
勝, 朝日杯フューチュリティS-G1, 富士S-G3, 同3着,
ニューイヤース-OP, バゴニア賞, スプリングS-G2 3着,
京成杯オクタムH-G3 3着, 東京新聞杯-G3 4着。種牡馬
ミッキーバディーラ (牝 ディープリンパクト) 2勝
アスクヴィヴァユー (牡 ディープリンパクト) 1勝, 甲武特別
3着, (現)

四代母**マジカルアルア** Magical Allure は米12戦7勝, ラブレア
S-G1, レディズシークレットBCH-G2, サーフS-L, サンタ
マルガリータ招待H-G1 2着, ラカナダS-G2 2着, ホーソー
ンH-G2 2着, エルエンシノS-G2 3着。

ムドレカー Mudreqah: 米出走。**ムザワー** Musawaah (セ
ース賞-L) の母

五代母レアレディ Rare Lady は米1勝。産駒

***フローラルマジック** Floral Magic: 米6勝, ロスアルトス
招待H, サントイネスS-G3 3着。

ナリタトップロード: 8勝, 菊花賞-G1, 日本ダービー
-G1 2着, 天皇賞(秋)-G1 2着, ジャパンC-G1 3着
フローラルグリーン: 4勝, エルフィンS-OP

***ペーパーレイン** Paper Rain: 米6勝。産駒

マツリダゴッホ: 10勝, 有馬記念-G1, 日経賞-G2, オ
ールカマー-G2 (3回), AJCC-G2。種牡馬

父 デクラレーションオブウォー

母 ロゼット (by ルーラーシップ)



測尺

2024/11/10現在

体高

156cm

胸囲

180cm

管囲

19.2cm

馬体重

453kg

Note

母は芝1800mでそれぞれハナ差とアタマ差の2着があり、芝2000mで3着3回。410kg前後の馬体でコンスタントに13戦をこなした気丈な馬です。

祖母のリボンフラワーは芝1600mの新馬戦をシンハライトの3着(2番人気)、2戦目の芝1800mをヴィブロスの2着(2番人気)とじて、同距離の3戦目を1番人気で勝利しました。続く千両賞はレインボーラインの3着。5戦目のアネモネS(チェッキーノから0.3秒差の5着)でレース中に脚をぶつけ屈腱炎を発症したため、1勝のみとなりましたが、戦ってきた相手は後にGI馬となりました。

初仔の本馬は、当歳の頃から見映えのする好馬体の持ち主で、配合の狙い通り、馬格も十分に出ました。悍性が鋭く、マイル前後での競馬になりそうです。

母と祖母の数字的な成績面からこの価格設定ですが、血統的には高い素質を受け継いでいるものと思います。馬体を見れば納得の1頭です。

